



ぐんまのたからもの

Part 3 - ②
12月1日(日)～
1月9日(木)

「ぐんまのたからもの」とは……

来館者の皆さんは「ぐんまのたからものって何がある？」と聞かれたら、何を思い浮かべますか。豊かな自然景観をはじめ様々な答えがあがると思います。現在、群馬県では、富岡製糸場をはじめとした絹産業遺産群の世界遺産登録を目指しています。また、昨年には甲を着た古墳人が発掘されるなど、文化財に対する関心やその保護・保存の機運が高まっています。

今回のコーナー展示は、「こもんじょ☆くずし字☆セレクション」と題しまして、文書館収蔵資料の中から、くずし字で書かれた資料に焦点を当て、ご紹介します。

こもんじょ☆くずし字☆セレクション II 古文書で読む 年始あいさつ状

2013年も残り少なくなってきました。展示も少し模様替えをして、お正月のあいさつ状などをご覧ください。

お盆や歳暮そして新年のあいさつを欠かさないのは、いつの時代でもかわりません。

文書館収蔵資料の中には、このような年中行事のあいさつ状が、数多く残っています。郵便制度が始まる以前のあいさつ状のやりとりは、「往来物」の中にその起源をたどることができます。あいさつ状の雛形(形式・様式を示す見本。特に、書類などの決まった書き方を示すもの。書式。)があり、書式や例文などを参考にして、書き慣わしたものと思われま。

セレクション I では、図らずも郷土の文人として羽鳥一紅を紹介しました。今回の展示では、高崎藩主大河内輝声(てるな)の歌道師範をつとめた武居世平(たけい よひら)の和歌を紹介します。

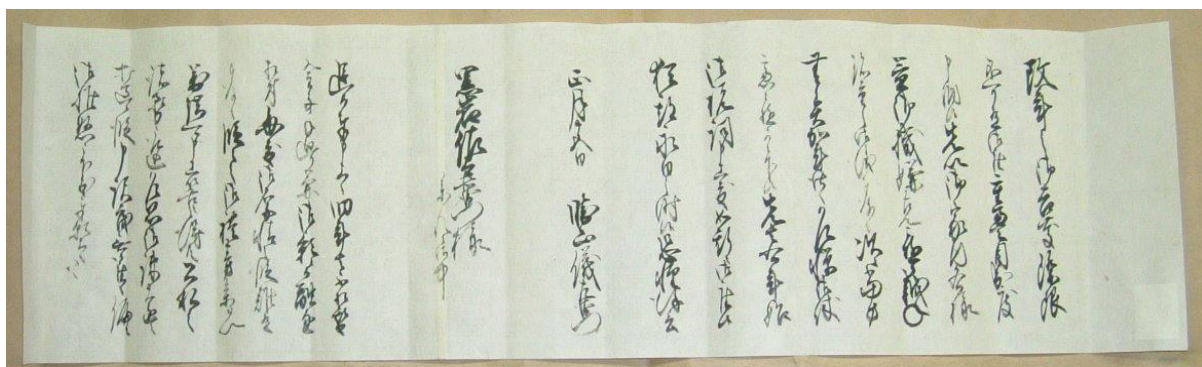


(鶯入新年語(武居世平作 扇面)、土屋家文書、P1103-318)

武居世平(たけい よひら) 寛政10年～明治14年(1798～1881)

上野国(群馬県)出身の世平は、江戸時代後期から明治時代にかけて活躍した歌人・狂歌師です。和歌を橘守部に、狂歌を宿屋飯盛(石川雅望)にまなびました。狂歌の結社である高崎水魚連を結成し、高崎藩主大河内輝声(てるな)の歌道師範もつとめました。

扇面に書かれた和歌は、世平81才、新春の詠です。文書館収蔵の土屋家文書に残る世平関係の資料が60点ほどあります。そのうち、和歌を詠んだ短冊がもっとも多く、最晩年(84才)に詠んだ和歌は13点あります。



(年始あいさつ状(前橋本町 勝山儀左衛門より沼田屋形原 黒岩佐太右衛門宛)、黒岩家文書、P8311-4952)

色彩豊かな絵びらは、明治41年の略暦を付して、年末年始のあいさつ用に配られた引札です。

引札とは、江戸・明治・大正時代にかけて、商店などの宣伝のために作られた広告チラシです。広告としてだけでなく、独特の色彩や図柄などが、人々を惹きつけます。絵びらから、地元の商店などの活況を垣間見ることができます。

婦人と子供のほかに、盆栽仕立ての金の成る木、幾艘も連ねた宝船、富士山に日輪、恵比須・大黒、鯛、短冊に書かれた「精神一倒何事かならざらん」などの故事ことわざが、一枚の絵の中に描かれています。



(正月用絵びら * 刷り物、高山家文書、P09303-687)

<展示資料名 Part3-①②共通>

No.	史料名	年代	文書番号
1	竹取物語(伝橋守部筆) ※閲覧・コピーは複製から	江戸時代後期	P9301-801
2	手習本(田村梶子書) 「東海道往来」より、日本橋から大井川まで	江戸時代後期 (天保期)	PF9801-402

<展示資料名 Part3-②>

3	改正日本国尽 三 東山道(瓜生寅著)	明治7年刊	P08005-801
4	年始あいさつ状 (前橋本町 勝山儀左衛門より沼田屋形原 黒岩佐太右衛門宛)	江戸時代	P8311-4952
5	鶯入新年語(武居世平作 扇面)	明治11年	P1103-318
6	正月用絵びら (前橋市弁天通り 薪炭販賣商吉田長三郎商店)	明治41年	P09303-687
7	年始あいさつ状(江戸 甲州屋忠次郎より) * お年玉付(幕府職制一覽)、刷り物	慶応4年正月	P8418-3655
8	年始あいさつ状(上州伊香保 福田金左衛門より) * お年玉付(木製羽子板形爪とぎ)、刷り物、彩色有	江戸時代	P8311-3615



(年始あいさつ状、黒岩家文書、P8311-3615)

伊香保温泉の福田金左衛門から届いた、年始あいさつ状と木製の羽子板形の爪とぎ(やすり)です。爪研ぎは、お正月のお年玉として、封筒の中に同封されていたものです。

福田金左衛門は、伊香保温泉の草分けの14軒の一つでしたが、明治期に温泉の権利を譲渡しました(伊香保町教育委員会編集『伊香保誌』昭和四五年刊)。ほかにも、福田金左衛門から黒岩家に送られた、挿絵入りの入湯案内の年始あいさつ状があります(P8311-4621,5003)。

伊香保温泉に関する資料は、千明仁泉亭文書(PF8606)があります。

今後の展示予定

平成26年1月14日(火)～2月27日(木)

古文書の不思議(仮)

群馬県立文書館(もんじょかん)

〒371-0801

群馬県前橋市文京町3丁目27-26

電話 027-221-2346 Fax 027-221-1628

ホームページ <http://www.archives.pref.gunma.jp/>